

項目50:警察や交番・司法 ○:良かった事 ヒントNO①~⑨

NO	年齢	男女	手帳	分類	項目	ヒントNO	コメント
						○●	コメント ヒントNO①: 障害理解、②: 本人とのコミュニケーション ③: 保護者支援者等への連絡、④: 相手方(被害者・加害者)への対応 ⑤: 補導、保護、連行時への対応、⑥: 取り調べ方、⑦: 解決、結果
1	8	男	B2	22	50	1	○ 小さい頃、走ってどこかに行ってしまう、探しても見つからず、警察に通報すると、運送会社で保護されていることが分かり、ADHDであることを言うと、理解してもらえました。その後、GPSを持たせていましたが、最近は落ち着いて持たせることはなくなりました。
2	14	M	A1	23	50	1	○ 警察に自閉症だと伝えたら住民の名簿に記録してくれた
3	15	M	A1	23	50	1	○ 地元の駐在さんは、家庭訪問をしたり学校行事に参加したり、地域を巡回されているので、よく声をかけていただいた。
4	18	M	0	34	50	1	○ 交番で相談したところ、対応してくれた【居住:その他】
5	19	男	A2	51	50	1	○ 付き添っていた親が特性や状況について説明をすると、理解を示し対応が変わった。
6	19	F	A2	51	50	1	○ 事故に遭った際、事情聴取は子どもの様子を見て、「本人が落ちついてから、後日」という事になった。聴取も母が代弁する事ができスムーズにできた
7	33	M	A1	52	50	1	○ 就学前、町田駅付近で保護され迎えに行った際、好待遇を受けていた。【居住GH】
8	35	M	A2	51	50	1	○ トラブルを起こし警察へ通報された際、自閉症について説明すると「勉強になった」と言ってくれた。また、相手の母親も施設のこととかに理解のある人だったので、大事にならずに済んだ。
9	38	M	A2	51	50	1	○ スーパーに一人で買い物に行き、パニックを起こした時パトカーを呼ばれた。一人で買物をする練習をしていると話したら、今後店員さんには説明しておくので、次からも一人でよこしてくださいと言ってくれた【居住:GH/CH】
1	12	男	0	22	50	2	○ 交番の方が家に挨拶に来られた時、本人も在宅中で、警察官に普段から気になっていたことを質問責めにしてしまった。「発達障害がある」ことを伝えたら、親切に質問に答えてくれた。本人がご学習しないような配慮ある答え方だった。本人も信頼し、「困ったことがあったら善行の交番に行く」と言った。
2	19	男	B2	51	50	2	○ 優しく分かりやすくかみ砕いて話してくださっているようだ。
3	28	M	B3	51	50	2	○ "青少年相談窓口"で、相談対応して下さった方の対応が優しく、不安感がなくなった。
1	19	男	B2	51	50	3	○ パニックの時、親に対して気を使ってくれているのがよく分かった。
2	19	男	B2	51	50	3	○ 迷子になった時、パンツに書いた名前だけで、三駅先の警察署から電話帳で調べて連絡があった。
3	23	M	B1	51	50	3	○ 本人が自動車専用道路を自転車で走行して通報を受け、高速機動隊が対応。管轄の小田原警察から海老名警察、持っていた携帯の履歴等から保護者へ連絡が入る。迎えに行くとパトカー内で保護してくれていた。本人もニコニコしていたので、対応も良かったのでは。
4	28	M	B3	51	50	3	○ 新しい場所へ行くときには、駅前交番を確認させて、万一の時には手帳を示し、家や相談機関に電話するように教えている。本人も認識している。
5	38	F	A2	51	50	3	○ 親が勘違いして作業所が休みの日に出してしまい、連絡がつかずに夕方まで見てもらった
1	17	M	A2	35	50	4	○ コンビニでトラブルがあった時、やさしく対応してくれた。
2	19	F	A1	51	50	4	○ 移動支援中に一般の女の子を押し倒してしまった。その時は大変な騒ぎになったが、相手方の家へヘルパーさんと謝りに行くと、障がいのことをわかってくださった。
3	38	男	B1	51	50	4	○ 障害者なので責任能力がないので、起訴できないことを説明してくれた。
1	13	M	A1	23	50	5	○ 子どもが居なくなった時、理解のある警察官がパトカーで自宅まで連れてきてくれた。家族で探す前にすぐに警察に☎するようにねとやさしい対応をしてくれた
2	15	M	A2	23	50	5	○ 警察署内で迷子になり警察に保護され迎えに行くと、女性の警察官がやさしく対応してくれていて落ち着いて待っていられた。

3	17	M	B2	35	50	5	○	よく店の商品を無断で持ってきてしまい、小学校までは買い取っていたが、将来のことが心配で警察に本人と同行し相談したら、本人のみを中に入れ補導を2回してもらった結果、今は問題なく過ごしている。
4	20	M	精2	71	50	5	○	パニックで大変だった時、遠くの病院まで連れて行ってくれた。
5	21	M	A1	51	50	5	○	行方不明になったことが数回あり、警察で保護されたが、いずれの時も親が迎えに行くまで親切に対応してくれていた
6	22	M	A1	51	50	5	○	およそのお宅を覗き保護されましたが警官から「何か気に入った物があったのだろう」と理解ある対応してくれた
7	24	M	A2	51	50	5	○	子どもが小さい時分に保護された時、菓子や飲物を用意して親切にしてくれた。
8	34	M	B1	51	50	5	○	迷子で警察に保護されたとき、良い対応でした
9	37	男	A2	51	50	5	○	警察署や警察官によって対応が違うが、障害者だからと言って何でも許してしまわないで、いけないことをした時には、行けないことなのだと本人が分かるように愛有る叱り方をしていただきたい。
10	38	F	A2	51	50	5	○	警察官がお母さん大丈夫でしたよ、机の上をきれいにしてくれて助かりましたと言われた
11	38	M	B1	51	50	5	○	エレベーターに乗った・庭を見ていた と通報されてパトカーで送ってもらった。「パトカー」「お名前は」と独り言がある
1	19	男	B2	51	50	6	○	優しく分かりやすくかみ砕いて話してくださっているようだ。
2	22	M	B3	72	50	6	○	あしすとに相談して、恫喝取り調べに対抗するノウハウを教えていただき、2回目の取り調べで使った。
1	14	M	A2	23	50	7	○	過去五回行方不明になりましたが、その都度知的障害、自閉症という理解してくださり、捜索してくれた。見つかった後も親切な対応で本当に感謝している。
2	26	M	B1	51	50	7	○	児童館や憩いの家など、トイレ使用のために入ったら、不審者として警察に通報された。自閉症者であることを伝えと、分かってくれ対応が変わった。
3	27	M	B1	52	50	7	○	高校で通学時間がわかるようにタイムカードを使用しており、不審者情報の時間に学校にいたことが証明されて助かった。【居住:入所】
4	37	男	A2	51	50	7	○	加害者となることが多い。青少年期は、実際女性のそばにくっついて行き、大変だった。何度もお叱りを受けるうち、どの辺までなら叱られないか距離が分かるようになった。

項目50:警察や交番・司法 ●:困った事 ヒントNO①~⑨

NO	年齢	男女	手帳	分類	項目	ヒントNO	コメント ヒントNO①:障害理解、②:本人とのコミュニケーション ③:保護者支援者等への連絡、④:相手方(被害者・加害者)への対応 ⑤:補導、保護、連行時への対応、⑥:取り調べ方、⑦:解決、結果 ⑧:事件の取扱い
1	12	M	B2	22	50	1	● 迷子になった時、緊急性を理解して貰えず、杓子定規な対応で困った。
2	15	M	0	22	50	1	● 今のところ問題には出会っていないが、将来自分が被疑者になった時、ちゃんと抗弁できるか、相手の言うことをそのまま肯定してしまうのではないかと不安になる。
3	19	男	A2	51	50	1	● 挙動不審者に傷害を受けたと通報されて保護された。親が側を離れず、目を離してはいけないと言われた。
4	20	M	精2	71	50	1	● パニックで警察に助けを求めに行く(落ち着く場所として行く)。話は聞いてくれるが20分位では落ち着かない。返されるが再びパニックになってしまう。もっと、発達障害の事を知ってほしい。
5	26	M	精2	72	50	1	● 中途半端な障害のため、本人の話していることを本当なのか信じてくれるか心配
6	30	M	B1	51	50	1	● コンビニでカメラ撮影をして注意を受け、騒いで通報された。
7	35	M	A1	51	50	1	● 警察のお世話になった事は数知れず。親に対して初めは威嚇的な話し方で来るが、帰る時は別人になっている。警察官としての仕事の苦勞を感じる。本人が家から逃げ出したと届け出た警察署に見つかった事を報告した時に、「これからは気をつけて下さい」と言われたが、「お言葉を返すようですが、365日・24時間目を離さないで生活している。それでも逃げられるんです」と伝えた。
8	35	M	A1	51	50	1	● いつも親がそばにいたので問題は起こしていないが
9	35	M	B1	61	50	1	● 自閉症ですといったが、警察官が怖い顔だった。もしかして知らない?若い人だった【居住:GH/CH】
10	45	男	精2	61	50	1	● 大学生の時にアルバイトで配送中、不審者と間違われ逮捕された。
1	20	M	精2	71	50	2	● 本人が出先でパニックになり、家まで送ってほしいと警察に電話したら、警察はタクシー会社ではないと言われた。
1	19	男	B2	51	50	3	● 迷子になった時、一般的な子どもの探し方で、近所を探しただけだった。
2	34	M	A2	51	50	3	● 交番に人がいないので、電話連絡してもなかなか対応してもらえなかった【居住:GH/CH】
3	38	男	B1	51	50	3	● 行方不明で捜索願を出したら、逮捕して取り調べているので、後で連絡するから待機しろと言われた。
1	37	男	A2	51	50	4	● 被害者宅にお詫びに行っても門前払いで、顔も見せてもらえず、悲しい思いをした。
1	11	男	A1	23	50	5	● 就学前に子どもが家から居なくなってしまった時、警察に電話したら、管轄外なので違うところに電話してと言われた。
2	13	M	A2	23	50	5	● ホームセンターでの買い物中に迷子になり、保護され警察を呼ばれた。本人が名前を言っても、聴き取れず、シャツや靴に名前を記入していたが、気付いてもらえなかった。
3	19	男	B2	51	50	5	● 人に怪我を負わせてしまった時、大勢の警察官のとり囲まれ怖かった。
4	20	M	精2	71	50	5	● たいいてい午後から家族を巻き込んでしまう。手に負えず警察へ行って病院を探してもらおうが時間がかかり、1晩警察に泊まる。時には医師から「どうしてこんなに遅く来るのか」と言われた。
5	37	男	A2	51	50	5	● 痴漢と間違われ、逃げるため、なおさら怪しく思われ、大勢でねじ伏せられた。本人はパニック状態だったが、幸い所持していた携帯電話で私と連絡が取れ、誤解が解けた。
1	12	M	B2	22	50	6	● 知り合いの子がお姉さんの自転車に乗っていて職務質問にあった。質問の仕方が誘導的で、素直な自閉症の子はそのまま答えてしまった。
2	19	男	B2	51	50	6	● 正確に伝えるためにも、筆談や絵に描くなどして欲しかった。
3	19	男	A2	51	50	6	● 話があると一言いって、いきなり本人の両腕を抱えた。本人には、まったく理解が出来ず、振り払おうとすると大きな声を出された。

4	22	M	B3	72	50	6	●	中3の時、軽犯罪の事情聴取で、被害者の話だけで一方的に取り調べ、本人が違う部分を主張しても聞いてもらえず、恫喝の繰り返しで、不信感をもった。最初に自閉症であると話していたので、特徴を理解している警官に対応して欲しかった。(少年課の課長は警察も自閉症の学習会は行っていると話していたので)
5	27	M	B1	52	50	6	●	不審者と間違えられ交番で取調べを受けたが、警察官の思い込みが強く、本人の態度が悪いと一方的に注意され、理解してもらえなかった。【居住:入所】
6	28	M	A1	51	50	6	●	通所施設からの帰り道、一人で走り出し、小学生の女の子に絡んで不審者情報として流された。帰宅後母親が気にかけて交番に連絡したところ夜になってその事実が判明し、交番にいて「子どもを一人では歩かせない」という旨の上申書を欠かされた(事件にはならなかった)その時は申し訳ない気持ちで言われるままに書いたが、後になってそれでよかったのか疑問に思った(一人で歩かせてはならないのではなく一人でも歩けるように教えてほしいと思った)(指紋もとられたし)
7	45	男	精2	61	50	6	●	取調室に入れられてかなりしつこく尋問されたが、間もなく犯人が分かって解放された。
8	45	男	精2	61	50	6	●	本人は取調室で出された「かつ丼」をあまり食べられなかったが、「やはり警察はかつどんなんだ」と妙に感心していたが、親としては警察に腹が立った。
1	14	M	A2	23	50	7	●	GPSをつけているのですが、動きが早すぎて現場に向かうといないという状況が多いです、もっと小さく、防水機能、腕か足首で外し難く、高性能な機器があればと思います。(人権などに注意が必要ですが、家から抜け出したり、早足でどこかへ行ってしまうので、、、こんな機器がほしいなと思います)それでも警察の方からつけていると方向だけでも解るので、とてもいいことでした。
2	45	男	精2	61	50	7	●	不当逮捕に対して、本人にきちんと謝ってほしい。
1	12	M	A1	23	50	8	●	本人が混乱して2Fのベランダから飛び降りて救急車を呼んだ時、虐待との通報をされてしまい、病院の待合室で警察に質問された。その時自宅へも調べに行ったようで、落ち込んでいた時にその様な対応をしなければならず非常にきつかった。
2	45	男	精2	61	50	8	●	不当逮捕に対し謝るよう警察に連絡したが、あいまいな返答で、結局そのままになってしまった。

項目50:警察や交番・司法 20:望む事 ヒントNO①～⑨

NO	年齢	男女	手帳	分類	項目	20	ヒントNO	コメント ヒントNO①: 障害理解、(②: 本人とのコミュニケーション ③: 保護者支援者等への連絡、④: 相手方(被害者・加害者)への対応 ⑤: 補導、保護、連行時への対応、(⑥: 取り調べ方、⑦: 解決、結果) ⑧: 事件の取扱い、⑨: 司法手続きにおける支援
1	12	M	B2	22	50	20	1	いきなり制止や体に触るなど、パニックを起こす。まず、声のかけ方や、自閉症の人がどんな言動を取るのか、知識として持っていてほしい。
2	13	M	B2	22	50	20	1	本人が加害者に間違われたら、「やったのか」と聞かれて「やった」とオウム返ししてしまうことが想像できる。それを防ぐ対応を誰もができるようにして欲しい。
3	13	M	A2	23	50	20	1	自閉症の特性を理解したうえで、判断してもらいたい。
4	15	男	A1	23	50	20	1	警察への啓発の機会があったらと思う。
5	15	F	B2	35	50	20	1	警察学校などで自閉症のことを教えてもらえば、不審者と思われることは少なくなると思う。
6	18	F	B1		50	20	1	見た目に障害があるとわかりづらく、行動が独特なため不審者と間違われやすい。警察官で発達障害について知識がある方がどれくらいいるのか気になる。
7	19	男	B2	51	50	20	1	障害特性の理解とともに、意思疎通のいろいろな手段を使って欲しい。(外国人の犯罪時の通訳のように)
8	19	男	A2	51	50	20	1	不安感を軽減するために独語を発してしまったり、急に走ってしまうような衝動的な行動等から誤解を受けやすく、地域で生活するのは、とても困難です。本人には、説明能力もありません。社会での差別と偏見につぶされないように守ってください。
9	19	F	A1	51	50	20	1	自閉症の専門知識を持っている方に対応して欲しい。
10	19	M	B2	72	50	20	1	知的・精神障害者などコミュニケーションを取ることが難しい人たちにやさしく接してほしい。手間を惜しまず確かめながら。健常者とは違うデリケートな対応が必要【居住:その他】
11	20	M	精2	71	50	20	1	警察や交番の方に自閉症について勉強してほしい。
12	35	M	A1	51	50	20	1	居なくなり届けた交番の巡査に自閉症の説明をさせられた。
13	35	M	A1	51	50	20	1	地域居住者の把握
14	35	M	B1	61	50	20	1	障害を理解して対応してほしい【居住:GH/CH】
15	35	M	A2	62	50	20	1	彼らの言っていることは、なかなか通じにくい、理解しにくい。しかし、嘘はついていない(見分けるのが難しい)。障害の特徴を理解し適切な対応をお願いしたい。
16	38	M	A2	51	50	20	1	自閉症への理解がないお巡りさんが対応されるとコミュニケーションがとれずパニックになる。勉強して!
1	37	男	A2	51	50	20	5	障害者だから目を離すなどといったことではなく、どういう形で社会で一人で行動できるか見守って欲しい。
1	28	M	A1	51	50	20	8	自閉症にたいする理解。一方的に上申書を書かされたが、こういう対応は疑問
2	45	男	精2	61	50	20	8	自閉症の特性を学んで、キチンと対応して欲しい。障害者だからと言ってあまいにせず、誤認逮捕はきちんと謝ってほしい。
1	21	M	A1	51	50	20	9	警察官、弁護士も障害者の対応について勉強してほしい
2	22	M	B3	72	50	20	9	対障害者に関しての事件の事情聴取は、定型発達の人との言い分が信用されるが、公平かつ真実を導き出して、判断をして欲しい。一日も早く事情聴取においても弁護士とともに、本人の担当の地域支援員の同席を許可してください。
3	23	M	精2	61	50	20	9	我々(自閉症スペクトラム)は挙動不審が日常茶飯事であって、冤罪率が非常に高くなる可能性があるため、警察や検察の方々には非常に気をつけていただきたい

NO	年齢	男女	手帳	分類	項目	30	ヒントNO	コメント
								コメント ヒントNO①:障害理解、②:本人とのコミュニケーション ③:保護者支援者等への連絡、(④:相手方(被害者・加害者)への対応) ⑤:補導、保護、連行時への対応、⑥:取り調べ方、⑦:解決、結果 (⑧:事件の取扱い)、⑨:司法手続きにおける支援
1	13	M	A2	23	50	30	1	自閉症の特性が判らなければ、自閉症の専門機関と連携してほしい。
2	15	F	B2	35	50	30	1	地域の交番には情報として障害を持った人が住んでいるということを知ってほしい。
3	28	M	A1	51	50	30	1	警察官の自閉症にたいする理解。上申書を書くことで解決させるのではなく、代弁者になってくれるとよい
4	35	M	A1	51	50	30	1	地域の見回り
1	19	男	A2	51	50	30	2	一般的な考え方や関わり方で接しない。口頭の説明だけでなく視覚的支援を取り入れて、本人が分かるようにする。不安を増長させず、見通しをもたせ安定した中で進める。
2	22	M	A1	51	50	30	2	特性に基づいた聞き取り・法的処分の対応が受けられるようにすること
3	35	M	B1	61	50	30	2	本人とのやりとりの場面では早期に本人をよく知る人の立ち合いを認める【居住:GH/CH】
1	19	男	A2	51	50	30	3	本人の主治医(発達障害の専門医や児童精神科医)や心理士など、専門家の意見を取り入れて連携をしてください。
1	20	M	精2	71	50	30	5	パニックになって病院を探して貰うため警察に行くが、署員の前では話にも耳を傾け平成を保っているので家に帰しても良いと判断される。警察では、衝動行為自傷等がなければ措置入院に応じてくれず返されたり、明日かかりつけの病院へ行くように言われる。
1	12	M	B2	22	50	30	6	決めつけではなく、まず本人へ説明をし、自分たちだけでは対応しきれない場合、速やかに専門家を頼れるようにする。
2	15	M	A1	23	50	30	6	障害理解と適切な対応。取調べの可視化。支援者同伴での取調べ。
1	19	F	A1	51	50	30	9	特性を知っている専門家の対応。
2	38	M	A2	51	50	30	9	警察に発達障害の専門性のある人を置いて、警官に助言する仕組みを持つ【居住:GH/CH】